

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成25年1月24日(2013.1.24)

【公表番号】特表2011-502825(P2011-502825A)

【公表日】平成23年1月27日(2011.1.27)

【年通号数】公開・登録公報2011-004

【出願番号】特願2010-533087(P2010-533087)

【国際特許分類】

<i>B 4 1 M</i>	5/00	(2006.01)
<i>B 4 1 M</i>	5/50	(2006.01)
<i>B 4 1 M</i>	5/52	(2006.01)
<i>D 2 1 H</i>	19/40	(2006.01)
<i>D 2 1 H</i>	19/60	(2006.01)
<i>D 2 1 H</i>	19/82	(2006.01)
<i>D 2 1 H</i>	27/00	(2006.01)

【F I】

<i>B 4 1 M</i>	5/00	B
<i>D 2 1 H</i>	19/40	
<i>D 2 1 H</i>	19/60	
<i>D 2 1 H</i>	19/82	
<i>D 2 1 H</i>	27/00	Z

【手続補正書】

【提出日】平成23年11月2日(2011.11.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0100

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0100】

本発明の別の側面は、(a)デジタルデータ信号に応答するインクジェットプリンターを用意する工程、(b)前記インクジェットプリンターに上記インクジェット記録要素を装填する工程、(c)前記インクジェットプリンターにインクジェットインク組成物を装填する工程；および(d)前記デジタルデータ信号に応答して、インクジェットインク組成物を使用してインクジェット記録要素上に印刷する工程を含む、インクジェット印刷方法に関する。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0101

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0101】

本発明のさらに別の側面は、少なくとも3つの着色インク組成物、例えばシアン、イエローおよびマゼンタを含むインクジェットインクセットとの組み合わせで本発明のインクジェット受容体を含むパッケージされた製品セットに関する。かかる製品は、インク組成物とインクジェット受容体が画像印刷中に望ましく適合するように、写真品質画像を印刷する際に使用に供されるように消費者に商業的に入手可能であるように作ることができる。本発明のインクジェット記録要素は、その裏側に、インクジェットプリンターによる検出が可能なインディシアが存在することによりさらに特徴付けられる。かかるインディシ

アは、画像を印刷するときに使用される個々のインクジェット受容体に対して推奨されるプリンター設定とすることにより望ましい結果がさらに改善されるように光学的検出器などの手段により検出できる。このシステムによって、ユーザーはより簡便により高いプリント品質を達成することが可能となる。

【手続補正3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

インクジェット記録要素であって、支持体および下記のインク受容性層：

(a) アニオン性ヒュームドシリカの粒子と、ホウ素含有化合物を含む架橋剤により架橋された一次バインダーとして親水性ヒドロキシル含有ポリマーとを含む多孔質ベース層であって、当該多孔質ベース層の乾量は10～35g/m²であり、当該多孔質ベース層中の全固形分に対する全バインダーの質量百分率は5.0%よりも高く、かつ、15.0%未満である多孔質ベース層；および

(b) 前記多孔質ベース層の上方の、コロイドシリカの粒子および親水性バインダーを含み、1.0～7.5g/m²の乾量を有する最上部の多孔質光沢層；
を有し、

コロイドシリカの粒子のメジアン粒子サイズが10nmから45nm未満であり、
アニオン性ヒュームドシリカの粒子およびコロイドシリカの粒子が-15ミリボルト未満のゼータ電位を示す、インクジェット記録要素。

【請求項2】

- (A) デジタルデータ信号に応答するインクジェットプリンターを用意する工程、
(B) 前記インクジェットプリンターに請求項1に記載のインクジェット記録要素を装填する工程、
(C) 前記インクジェットプリンターにインクジェットインク組成物を装填する工程、
および
(D) 前記デジタルデータ信号に応答して、前記インクジェットインク組成物を使用して前記インクジェット記録要素上に印刷する工程、
を含む、インクジェット印刷方法。